

キジハタの放流について、下記の内容で大阪府を通じて令和8年4月9日に報道提供を行いました。

栽培漁業センターで生まれ育った

キジハタ（あこう）の稚魚11万1千尾を放流

（公財）大阪府漁業振興基金栽培事業場では、大阪湾の水産資源を増やすため、ヒラメやキジハタなどの稚魚を生産し、自然の海に順応できる大きさまで成長させて放流する「栽培漁業」を推進しています。

このたび、キジハタ稚魚を下記により放流を行います。

記

1 放流対象種

キジハタ種苗（中間育成した種苗）

2 放流尾数

計 約111,300尾（全長10cm）

3 放流日時、場所、および放流尾数：

| | | | |
|----------|--------|-----------|---------|
| 4月13日（月） | 10：00～ | 阪南市箱作地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 11：30～ | 阪南市西鳥取地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 13：30～ | 岬町淡輪地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 15：00～ | 泉南市樽井地先 | 約5,300尾 |
| 4月14日（火） | 10：30～ | 泉佐野市地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 11：30～ | 泉佐野市北中通地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 13：30～ | 田尻町地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 15：00～ | 泉南市岡田地先 | 約5,300尾 |
| 4月15日（水） | 10：30～ | 岸和田市地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 11：30～ | 忠岡町地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 14：00～ | 泉大津市地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 15：30～ | 高石市地先 | 約5,300尾 |
| 4月16日（木） | 9：30～ | 堺市浜寺地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 10：30～ | 堺市地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 13：00～ | 大阪住之江地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 15：00～ | 大阪市地先 | 約5,300尾 |
| 4月17日（金） | 10：00～ | 岬町深日地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 11：30～ | 阪南市尾崎地先 | 約5,300尾 |

| | | | |
|----------|-----------|----------|---------|
| 〃 | 13 : 30 ~ | 岬町谷川地先 | 約5,300尾 |
| 〃 | 15 : 00 ~ | 岬町小島地先 | 約5,300尾 |
| 4月20日(月) | 11 : 00 ~ | 岸和田市春木地先 | 約5,300尾 |

計 約111,300尾

4 放流後の成長

3年で全長約30cm(約500g)に成長し、漁獲対象サイズになります。

5 放流効果の調査

キジハタの漁獲量等の調査は、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターが行います。

6 その他

種苗生産については、(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所水産技術センターの技術指導を受けています。

(注) 取材を希望される場合は、事前に栽培漁業センター(TEL072-495-0516)まで御連絡ください。

放流場所等の詳細について説明させていただきます。

なお、放流に関しましては、キジハタ種苗の生産状況により尾数が増減する場合があります。

また、当日の気象状況により、放流方法や日程、場所等を変更する場合があります。



【放流するキジハタ稚魚】



【キジハタの放流風景】